

# のり養殖通報第7報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所

千葉県農林水産技術会議 平成30年12月19日発行

## 【気象・海況】 栄養塩は十分、水温も低下

- 気温は10月以降一時期を除いて平年より高めで経過しているが、12月上中旬は一時的に冬型が強まり平年を下回る気温が続いた。気象予報では今後は冬型の気圧配置が弱まり気温は平年を上回る日が多いと予想されている。
- 12月17、18日の観測では、全域で植物プランクトンは少なく透明度は良好。周期的にまとまった降雨もありノリ養殖漁場近辺の栄養塩は窒素、リンともに色調良好なノリの生産に必要な量が十分に含まれている。表層水温は12~15℃台で前年同期より1℃程度高めであった(表1)。
- 新富津漁協自動観測ブイによる観測値では水温は、12月上旬までは18℃前後での停滞が続いたが中旬以降は徐々に低下し、現在の水温は15℃前後で概ね昨年と同水準で推移している。

## 【今後の留意点】 良い場所を有効に

- 各地区で収穫が行われていますが、場所によっては食害対策を施してもノリ芽の短縮化が続くなど不安定な伸長が続いています。この短縮化は魚類、鳥類の食圧の増加や水温停滞の影響など様々な要因が考えられます。
- 今後、水温低下に伴ない魚類による食害は少しずつ弱まっていく見込みですが、当面は食害対策が必要になります。水温の低い場所など比較的良い場所を有効に活用し、対策を施しながら状況好転を待ってください。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。  
 次回は1月9日頃発行します。

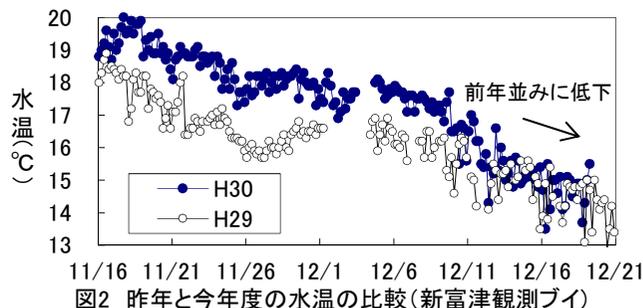
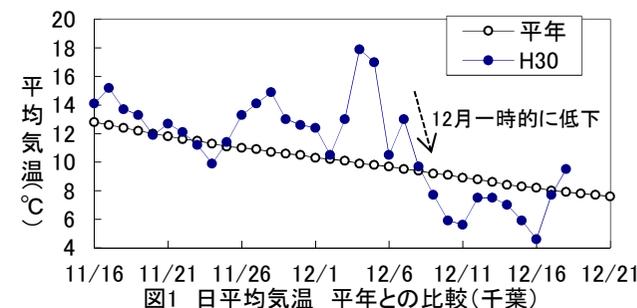


表1 水質観測結果(内湾12/17, 内房12/18)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	12.6	31.7	8.2	5.0	430	41
盤洲Cブイ	13.6	32.1	8.2	6.1	420	38
盤洲Bブイ	13.4	32.1	8.3	6.0	419	38
盤洲Aブイ	13.6	32.2	8.2	6.5	402	37
富津ベタ	14.5	32.1	8.1	4.6	373	36
2海ほ下	15.7	33.5	8.3	8.8	206	19
一海ほ下	14.9	33.2	8.3	5.5	242	23
下洲ベタ	13.9	33.1	8.4	6.3	230	23
大貫ベタ	14.0	33.2	8.2	6.8	219	21

\*溶存無機態窒素 (μg/l)、\*\*リン酸態リン (μg/l)

※高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 リン 8

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 リン 5